

令和3年度

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

事業計画 及び 収支予算書

(案)

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

令和3年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画

1 基本計画

日本経済については、昨年発生した新型コロナウイルス感染症の影響により急激に悪化し、政府の緊急景気対策によって一時は持ち直し始めていましたが、昨年末からの第三派の発生によって再度悪化し、特に低所得者層に大きな打撃を与えています。

海田町においては、国や県と連携しながら、感染防止対策、家計支援や子育て世帯の生活支援、事業者への支援等に加え、新型コロナウイルスワクチン接種の実施について現在準備が進められているところです。その他、災害に強いまちづくりを目指した防災・減災の取り組みや子育て支援など、様々な事業に取り組むこととされています。

海田町社会福祉協議会においても、新型コロナウイルス感染症の影響により生活が困窮している世帯に対し、当面の生活資金を補完する緊急小口資金や、失業等の世帯に対する総合支援資金などの生活福祉資金貸付を引き続き実施し、海田町や海田町くらしの安心・サポートセンターと連携しながら生活自立に向けた支援を行います。

また、平成30年7月豪雨災害からの復興に向けて被災者支援を行ってきた地域支え合いセンターを令和2年度末で収束し、今後は被災者を含めた地域づくりに向けて、これまで以上に高齢者、障がい者、生活困窮者等の様々な困りごとに柔軟に対応できる体制づくりについて、町との連携を強化し、協働体制を構築してまいります。

特に、各種制度・分野ごとの縦割りや、「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民と地域の多様な主体がつながる「地域共生社会」の実現に向けて、地域の困りごとを早期発見できるシステムと、地域課題を地域で解決できる仕組みづくりを進めていくと同時に、それを担う人材育成もあわせて行います。

また、自治会等への支援については、現在地域で行っている取り組みの把握と地域のつながりをクローズアップした広報啓発活動の強化に努めます。さらに、令和元年度に町が策定した「海田町地域福祉計画」及び町社協が策定している「海田町地域福祉活動計画」に基づき、今後の事業展開及び組織体制の整備に努めてまいります。

2 重点事業

1 地域共生社会推進事業

福祉に関する総合的な相談体制の整備，自治会等の地域コミュニティの支援，関連団体との連携，地域情報の発信

2 高齢者支援事業

高齢者の生きがいと健康づくりの推進，海田町福祉センター事業の充実

3 障害者相談支援事業

障害者の相談支援体制の充実，個に応じたサービス利用計画の作成・モニタリング，サービス利用に伴う関係機関の連携

4 ボランティア育成事業

ボランティア募集の広報，ボランティア講座・体験の実施による人材育成

5 生活困窮者支援事業

生活福祉資金貸付（緊急小口資金，総合支援資金含む），善意銀行運営，貸付世帯に対する関係機関との連携支援

3 主な施策

(1) 当事者・家族の組織化・支援

① 地域共生対策

- 被災者を含めた地域支援と参加促進を行い，地域住民同士が地域課題を発見・解決できる仕組みづくりを行う。
 - ◇福祉委員への情報提供，相談体制の強化
 - ◇福祉なんでも相談窓口の開設
 - ◇心配ごと相談事業の実施

② 高齢者対策

- いきいきサロンや見守り訪問活動の充実・発展を図る。
 - ◇ふれあい上映会等ボランティアグループの活用促進
 - ◇貸出物品の利用促進，出前講座の実施・啓発
 - ◇活動助成金の交付

- 一人暮らし及び高齢者世帯等の在宅生活を支援するため、必要な各種サービス・事業を実施する。
 - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
 - ◇寝具洗濯乾燥消毒サービス事業の実施
 - ◇訪問理美容サービス事業の実施
 - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
 - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
 - ◇法人後見制度の実施に向けた調査・研究
- 様々なニーズに対応する支援・研修等を行う。
 - ◇介護者の集いの実施
 - ◇公開医療講座の開催
- 健康づくりや介護予防に取り組み、生きがい対策を行う。
 - ◇世代間交流事業の実施
 - ◇高齢者教養健康講座の開催
 - ◇さわやか大学の開催
 - ◇水中健康教室の開催

③ 障がい者（児）対策

- 障害者相談支援センターを通じ、本人・家族等の要望に応じた支援ができるよう相談体制を充実するとともに、障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成する。
 - ◇障がい者（児）や家族への相談対応、福祉サービスの情報提供及び利用調整
 - ◇障がい者（児）に対するサービス利用計画作成・モニタリングの実施、サービス担当者会議の開催
 - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
 - ◇訪問理美容サービス事業の実施
 - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
 - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
 - ◇法人後見制度の実施に向けた調査・研究
 - ◇手話奉仕員養成事業の実施

④ 児童・青少年・ひとり親家庭等対策

- 福祉教育推進校等による体験学習を通じて、福祉の心を育てるとともに、高齢者や障がい者とのふれあいを大切に、ボランティア活動を通じて社会の一員としての自覚と相互扶助の精神を育成する。

- ◇小・中学校、専門学校等への体験学習の出前

- ◇手作り弁当を囲んだ交流会の開催

- ◇世代間交流事業の実施

- ◇ボランティア人間塾「しあわせ探検コース（小学生対象）」の開催

- ◇交通遺児就学奨励金給付事業の実施

- ◇高等学校・専門学校との福祉イベントでの協働体制の構築

⑤ 生活困窮者対策

- 生活困窮者（世帯）等に対し、生活の自立を図ることを目的とし貸付等を行う。

- ◇生活福祉資金貸付事業の実施（緊急小口資金・総合支援資金）

- ◇高額療養費貸付事業の実施

- ◇善意銀行の実施

- ◇法外援護の実施

(2)地域住民の啓発と組織

① ボランティア育成

- 障がいや防災等をテーマとしたボランティア講座を開催し、福祉ニーズに対応できるボランティアの育成に努める。

- ◇ボランティア人間塾の開催

- ボランティア（グループ・個人）の育成に努めるとともに、ボランティア同士のネットワークを広げ、交流の輪を広げる。

- ◇ボランティアセンター運営委員会の実施

- ◇ボランティアグループ連絡会の実施

- ボランティアによる地域への出前等を充実する。

- ホームページでの発信や、社協だより・ボランティア通信の発行により、多くの地域住民に情報提供を行うとともに、社協活動の啓発と福祉意識の醸成を図る。

② 地域福祉の推進

- いきいきサロンを通じ自治会等とのネットワークを広げる。
- 福祉委員活動の拡充に努め、福祉ニーズの発見システムの構築をめざす。
- ホームページやパンフレットを通じて、啓発活動を行う。
- 「スマイルフェスタinかいた」を開催し、人・関係団体・企業のつながりを広げ連帯を強化するとともに、福祉活動のイベントとして充実を図る。
- 「社協オークション」を開催し、各家庭で眠っている品物を有効活用し、廃棄物を削減するとともに、社協の自主財源確保に努める。

(3)社協基盤の整備

- 法令を順守した、適正な社会福祉法人の運営
- 事業運営体制の充実
- 被災者生活サポートボラネット委員やボランティアセンター運営委員を中心とした災害支援活動体制の充実
- 権利擁護体制の充実（法人後見・福祉サービス利用援助事業）
- 職員に対する研修の実施
- 共同募金事業及び日本赤十字社事業への協力

(4)海田町福祉センターの管理運営

- 指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
- 新型コロナウイルス感染症予防に配慮し、より一層の町民サービスの向上と効果的・効率的な管理運営を行う。
 - ホームページ等によるタイムリーな情報を発信するとともに、施設見学の受け入れに関して、バリアフリーの理解と福祉意識の醸成に努める。

- 福祉センターまつりを開催し、高齢者の生きがいつくりや交流の輪を広げることにより、施設の効果的な利用促進につなげる。
- 自主講座への支援やさわか大学の開催により、主体性を持った活動の推進や健康寿命の延伸、フレイル予防の対策を充実する。
- 健康増進プールや筋力向上トレーニングルームの利用を促進し、利用者の転倒予防や健康増進の充実を図る。
- 高齢者活動ポイント事業（町新規事業）の対象施設として、介護予防や健康づくりを支援する。

令和3年度 海田町社会福祉協議会事業一覧

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
介護器具貸出サービス 対象者 ・在宅介護を必要とする高齢者 ・障がい等により器具が必要な方	高齢者等が自立した生活を送れるよう、介護器具を貸出します。 (車イス、杖、四輪歩行車等)	貸出期間は1年間で延長も可 (延長申請が必要)	消毒料として 550円/回	自主
気ばうし会（介護者の集い） 高齢者等を介護している方	介護者同士がリフレッシュし、情報交換ができる場を開きます。 (勉強会・座談会・施設見学等)	毎月第1金曜日 【福祉センター】	無料 ※実費は要負担	自主
福祉車両貸出サービス 通常バスやタクシーの利用が困難な方（運転者同時登録）	公共交通機関を利用することが困難な方を対象として、通院や社会参加を促すため、福祉車両を貸し出します。	月3回まで 1回につき2日以内	使用した燃料代 (燃料は満タンにして返却)	自主
手作り弁当交流会 70歳以上の一人暮らしの方	海田高校生の手作り弁当を囲んで、世代間のふれあい交流を行います。	年1回（2日間）	無料	自主
サンクスプレゼント事業 町内の保育所や子供会等プレゼント配りを希望する団体	保護者等から事前に預かったプレゼントを、サンボランティアがイベント等で渡します。	12月	無料	自主
福祉教育推進校事業 町内町立小中学校	町立の小中学校が行う福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。	4月申請・6月助成		共募
手話奉仕員養成講座 手話奉仕員派遣事業に登録をして頂ける方	聴覚障がい者支援のため、手話奉仕員として活動する方を養成する講座を開催します。	7月～12月の18回 【福祉センター】	テキスト代	受託
訪問理美容サービス ①65歳以上の一人暮らしの方 ②65歳以上のみの世帯 ③身障者手帳所持者 ④要支援者及び要介護者	理美容院を利用することが困難な方を対象に、理美容師が自宅を訪問し、散髪を行います。	年4回まで	①②③1,000円/回 ④1,500円/回	受託
寝具洗滌乾燥消毒サービス ・65歳以上の一人暮らしの方 ・65歳以上のみの世帯 ・要支援者及び要介護者	高齢者が衛生的に寝具を使用できるように、寝具の洗濯・乾燥・消毒サービスを行います。	年2回まで 1回につき3枚まで (1種類2枚まで)	掛布団 300円 敷布団 300円 毛布 50円	受託
水中健康教室 65歳以上の方	介護予防を目的として、プールを活用した水中教室を開催します。	12回×4クール 【福祉センター】	1クール 1,000円	受託

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
障害者福祉支援センター 対象者 障がいがある方 またはその家族等	障がいに関するさまざまな相談に 応じるとともに、サービスを利用 するための計画を作成します。	随時相談対応	原則無料 （実費負担が必要な 場合あり）	受託
筋力向上トレーニングルーム 町内在住20歳以上	転倒予防や筋力向上を目的として トレーニングルームを開放しま す。	毎日 （年末年始を除く） 【福祉センター】	無料	指定
世代間交流事業 小学生または60歳以上	高齢者と子供が一緒に講座で学ぶ ことで世代間の交流を図ります。 （しめ縄づくり、スイーツづくり等）	年2回 【福祉センター】	実費	指定
教養講座 60歳以上の方	さまざまな分野での教養向上及 び健康維持を目的に開催します。 （スマホ、料理、カービング等）	4回×6講座 【福祉センター】	実費	指定
健康相談 町内在住40歳以上	町民が健康を維持できるよう保 健師等による個別健康相談、血 圧測定、検尿等を行います。	毎月第2火曜日 【福祉センター】	無料	指定
さわやか大学 60歳以上の方	知識習得、健康増進、社会参加、 福祉の担い手の育成を目的に高齢 者大学を開校します。	毎月第2水曜日 【福祉センター】	200円/年（保険料含）	指定
スマイルフェスタinかいだ 住民全体	ボランティア、医療、健康の普及 啓発及び地域交流を図るため、 福祉イベントを開催します。	11月上旬 【福祉センター】		補助 共募
社協だより（ボランティア通信含む） 全世帯	住民への啓発を目的として、福祉 やボランティアに関する情報を 掲載した広報紙を発行します。	年6回 奇数月全戸配布	無料	補助 県社 共募 自主
地域福祉推進連絡会 自治会長	社協事業を地域の方々に広く周知 するため、自治会長を対象とした 会議を開催します。	年2回 【福祉センター】		自主
福祉センターまつり 住民全体	福祉センターの自主講座生が主体 となり、日ごろの成果を発表する イベントを開催します。	10月上旬 【福祉センター】		指定
ボランティア人講座 ボランティアに興味がある方	ボランティア育成のため、防災・ 障がい等をテーマとした講座を 開催します。	5～2月 全7回 【福祉センター】	200円/年（保険料含） （無料コースあり）	補助
ボランティア人講座（しあわせ探検コース） 小学4～6年生の児童	優しい心を育てるため、児童を 対象とした福祉講座を開催しま す。	年1回 ※夏休み期間中 【福祉センター】	無料	補助

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
公開医療講座	健康や疾病予防についての知識を深めることを目的にマツダ病院医師等による講演会を開催します。	年1回 【福祉センター】	無料	自主
住民全体				
ボランティアセンター	ボランティア活動（個人・団体）の調整、グループ育成、情報提供、レク用品の貸出等を行います。	社協で随時相談	原則無料 (実費負担が必要な場合あり)	補助
・ボランティアをしたい方 ・困っていて助けてほしい方				
おひるまよりのコンサート	福祉センターの有効活用や利用者の憩いの場を提供するため、ロビーコンサートを実施します。	年8回程度 【福祉センター】	無料	自主
住民全体				
ふれあい上映会	いきいきサロンなど地域への出前で映画やアニメ等の上映を行います。	随時相談対応	無料	自主
自治会、子供会等				
福祉委員会	支え合いづくり等の地域福祉を推進する福祉委員を対象とした会議を開催します。	年2回 【福祉センター】		自主
福祉委員				
被災者生活サポートボランティア推進事業	被災地支援活動や災害ボランティアセンターを効率よく推進するため、会議・研修を開催します。	年1回程度 【福祉センター】		自主
被災者生活サポート ボランティア推進会議委員				
心配ごと相談	日常生活のあらゆる困りごとの相談に応じます。	毎週木曜日 相談員は民生委員他 【福祉センター】	無料	補助
住民全体				
生活福祉資金貸付	資金の貸し付けと必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進を図ります。	社協で随時相談	対象により異なる	県社
低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等				
臨時特例つなぎ資金の貸付	自立した生活を支援するため、当面の生活費の貸し付けを行います。	社協で随時相談	無利子	県社 受託
住居のない離職者				
善意銀行	現に生活に困窮した方へ資金の貸し付けを行い、自立生活の助長促進を図ります。	役場で随時相談 (社会福祉課)	無利子	自主
低所得者等				
高齢者養費の貸付	療養の確保のため、資金の貸し付けを行い、自立生活の助長促進を図ります。	社協で随時相談	無利子	自主
低所得者等				
福祉サービス利用援助事業（かけだし）	福祉サービスの利用手続きや金銭の出し入れ、通帳預かり等の支援を行います。	社協で随時相談	訪問（1,500円/回） 預かり（1,500円/月）	県社
認知症、知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方				

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
資格優待 行路病人	近隣の福祉事務所があるJR駅までの切符を給付し援護します。	役場で随時相談 (社会福祉課)		補助
交通遺児就学奨励金給付事業 交通遺児	対象となる方へ奨励金を給付し、生活の自立助長を図ります。	社協で随時相談		自主
社会福祉協議会会員募集 住民全体	様々な福祉活動に役立てるため、福祉活動に賛同頂ける町民の皆様へ会費募集を行います。	6月募集依頼		自主
赤い羽根共同募金運動 住民全体	国民助け合い運動として、募金活動を行います。	9月募金依頼		共募
日本赤十字社会員増強運動 住民全体	国際的な人道活動や災害救護活動等、支援が必要な方々への支援として会費募集を行います。	5月募集依頼		日赤
社協オークション 住民全体	住民から提供いただいた休眠品をオークション形式で販売し、福祉活動資金等に活用します。	年1回 【福祉センター】	見学は無料 入札は実費	自主
福祉センター自主講座 60歳以上の方	手芸、絵手紙、書道、カラオケ、卓球、体操等、現在25サークルが活動しています。	通年 【福祉センター】	年会費が必要な講座もあり	指定
福祉センター緑のカーテン 住民全体	冷房費の削減や地球温暖化防止に加え、植えたゴーヤを使い投票イベントを行います。	年1回 【福祉センター】	投票は無料 当選者には次年度のゴーヤをプレゼント	自主
自治会助成 各自治会	自治会での福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。	6～8月申請 9月助成		自主
ふれあいいきいきサロン助成 各自治会	自治会単位で社会参加と交流の場をつくり、地域福祉活動の促進を図ることを支援します。	4月申請・6月助成 (年6回以上開催)		自主 共募
見守り訪問活動助成 各自治会	自治会での見守りネットワーク活動の促進を支援します。	4月申請・6月助成 (週2回程度の見守り)		自主 共募
福祉団体助成 民生委員児童委員協議会、障害児(者)父母の会他	町内の福祉団体に対し、福祉目的の事業に活用する助成金を交付します。			自主

令和3年度 社会福祉法人 海田町社会福祉協議会 資金収支予算書

(単位：千円)

事業活動による収支	勘定科目		法人運営事業	地域福祉運営事業	在宅福祉運営事業	共同募金配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談支援事業	合計	前年度予算額(当初予算)	差引増減額	
	大	中小											
収入	会費収入		2,480							2,480	2,480		
	一般入会費収入		2,200							2,200	2,200		
	賛助会費収入		30							30	30		
	団体会費収入		250							250	250		
	寄付金収入		1,300							1,300	1,300		
	寄付金収入		1,300							1,300	1,300		
	経常経費補助金収入		40,605	4,095		1,710				46,410	46,990	△ 580	
	市区町村補助金収入		40,605	4,095						44,700	44,995	△ 295	
	町補助金収入		40,605	4,095						44,700	44,995	△ 295	
	共同募金配分金収入					1,710				1,710	1,995	△ 285	
	一般配分金収入					1,410				1,410	1,695	△ 285	
	地域福祉推進特別配分金収入					300				300	300		
	受託金収入		850	386	2,064		300			3,644	16,285	△ 9,041	
	市区町村受託金収入			386	2,064					3,644	15,343	△ 9,249	
	町受託金収入			386	2,064					3,644	15,343	△ 9,249	
	都道府県社協受託金収入		850				300				942	208	
	県社協受託金収入		850				300				942	208	
	事業収入		342								342	288	54
	利用料収入		342								342	288	54
	福祉サービス利用料収入		180								180	180	
預かりサービス利用料収入		162								162	108	54	
負担金収入			129							129	129		
負担金収入			129							129	129		
介護器具消費運搬負担金収入			99							99	99		
その他の事業負担金収入			30							30	30		
障害福祉サービス等事業収入													
自立支援給付費収入													
計画相談支援給付費収入													
指定管理収入								50,374		50,374	50,468	△ 94	
指定管理収入								48,874		48,874	49,168	△ 294	
利用料収入								1,500		1,500	1,300	200	
貸付利用料収入								600		600	400	200	
プール利用料収入								900		900	900		
受取利息配当金収入		22					1			23	22	1	
受取利息配当金収入		2					1			3	2	1	
財政調整預金受取利息配当金収入		20								20	20		
その他の収入		294						250		544	395	149	
受入研修費収入		45						250		45	45		
雑収入		249						250		499	350	149	
雑収入		249						250		499	350	149	
事業活動収入計 (1)		45,893	4,610	2,064	1,710	301		50,624	6,482	111,684	120,913	△ 9,229	

(単位：千円)

科目	法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同基金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額
支出										
大中小										
人件費支出	39,557	2,280				2,284	3,421	47,643	57,038	△ 9,395
役員報酬支出	1,029				101			1,029	1,029	
職員給料支出	24,862				101			24,963	24,890	73
職員賞与支出	7,860							7,860	8,020	△ 160
臨時職員給与支出	216	1,937				1,941	2,889	6,983	14,968	△ 7,985
法定福利費支出	5,590	343				343	532	6,808	8,131	△ 1,323
事業費支出	592	1,711			26	46,969	93	51,451	50,760	691
水道光熱費支出			2,060			21,195		21,195	20,639	556
燃料費支出	83							83		
保険料支出	5	18				66	12	94	167	△ 72
賃借料支出		82					3	82	102	△ 8
車輦費支出	330							330	82	248
搬運費支出		45						45	165	△ 120
法外搬運費		45						45	45	
諸謝金		740						740		
その他の事業消耗品費	174	128				348	78	1,088	1,272	△ 184
事業修繕費						462		462	871	△ 409
介護器具消耗品委託費		99				2,638		2,638	2,946	△ 308
その他の委託費		599		2,058		22,260		24,917	24,372	545
事務費支出	3,209	1,270		4	210	1,371	130	6,518	7,087	△ 569
福利厚生費支出	108	18				18	18	162	216	△ 54
旅費交通費支出	36	3				14	29	82	95	△ 13
研修研究費支出	80							80		
事務消耗品費支出	346	8		20	39	198	12	92	167	△ 75
印刷製本費支出						198		198	706	△ 508
修繕費支出	100							100	224	△ 124
通信運搬費支出	365	85			58	99	69	676	673	3
会議費支出	3	8			8			19	22	△ 3
広報費支出	238	1,133						1,741	1,741	
手数料支出	31	12		304	105	66	2	332	197	△ 135
保険料支出	329	3				43		193	332	△ 139
賃借料支出	507					711		1,218	1,435	△ 217
租税公課支出	31					24		59	79	△ 20
保守料支出	88		4					88	52	36
渉外費支出	300							300	300	
諸会費支出	272							272	272	
器具什器費	375							375	476	△ 101
共同基金配分金事業費				1,360				1,360	1,360	
一般基金配分金事業費				1,360				1,360	1,360	
老人福祉活動費				1,060				1,060	1,060	
児童・青少年福祉活動費				300				300	300	

(単位：千円)

事業活動による収支	助成金支出	助成金支出		法人運営事業	地域福祉運営事業	在宅福祉運営事業	共同募金配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談支援事業	合計	前年度予算額(当初予算)	差引増減額
		大	中/小										
事業活動による収支	助成金支出	2,050	2,050								2,050	2,050	
	助成金支出	2,050	2,050								2,050	2,050	
	老人福祉活動助成金支出	180	180								180	180	
	障がい児者福祉活動助成金支出	50	50								50	50	
	児童・青少年福祉活動助成金支出	70	70								70	70	
	ひとり親福祉活動助成金支出	30	30								30	30	
	福祉育成・援助活動助成金支出	1,480	1,480								1,480	1,480	
	ボランティア活動助成金支出	240	240								240	240	
	流動資産評価損等による資金減少額							200			200	200	
	徴収不能額							200			200	200	
	事業活動支出計 (2)	43,358	43,358					511	50,624	3,644	109,222	118,495	△ 9,273
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)				△ 2,701	2,064	1,710	△ 210		2,838	2,462	2,418	44
事業活動による収支	収入												
	施設整備等寄付金収入	1,000	1,000								1,000	1,000	
	施設整備等寄付金収入	1,000	1,000								1,000	1,000	
	施設整備等収入計 (4)	1,000	1,000								1,000	1,000	
	固定資産取得支出	1,000	1,000								1,000	1,000	
	器具及び備品取得支出	1,000	1,000								1,000	1,000	
	施設整備等支出計 (5)	1,000	1,000								1,000	1,000	
事業活動による収支	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)												
その他の活動による収支	収入												
	長期貸付金回収収入							7,400			7,400	7,400	
	長期貸付金回収収入							7,400			7,400	7,400	
	高橋康養費貸付金回収収入							5,000			5,000	5,000	
	善意銀行貸付金回収収入							2,400			2,400	2,400	
	拠点区分間繰入金収入	2,888	2,888		2,701			210			5,749	5,467	282
	拠点区分間繰入金収入	2,888	2,888		2,701			210			5,749	5,467	282
	サービスク区分間繰入金収入	429	429								429	429	
	サービスク区分間繰入金収入	429	429								429	429	
	その他の活動収入計 (7)	3,267	3,267		2,701			7,610			13,578	13,296	282
その他の活動による収支	支出												
	長期貸付金支出							7,400			7,400	7,400	
	長期貸付金支出							7,400			7,400	7,400	
	高橋康養費貸付金支出							5,000			5,000	5,000	
	善意銀行貸付金支出							2,400			2,400	2,400	
	積立資産支出	159	159								159	159	
	退職給付引当資産支出	159	159								159	159	
	拠点区分間繰入金支出	2,911	2,911							2,838	5,749	5,467	282
	拠点区分間繰入金支出	2,911	2,911							2,838	5,749	5,467	282
	サービスク区分間繰入金支出	429	429								429	429	
	サービスク区分間繰入金支出	429	429								429	429	
	その他の活動による支出	2,303	2,303								2,303	2,259	44
	退職手当積立基金預け金支出	2,303	2,303								2,303	2,259	44
	その他の活動支出計 (8)	5,802	5,802		7,400			7,400		2,838	15,040	15,714	395
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)				210			210		△ 2,838	△ 2,462	△ 2,418	△ 44
予備費支出 (10)													
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)					0	0	0	0	0	0	0	0	0

